

横浜市ひとり親家庭自立支援計画策定に向けたアンケート
調査結果 報告書

令和5年1月

横浜市子ども青少年局子ども家庭課

1 調査概要	4
(1) 調査目的	4
(2) 調査対象	4
(3) 調査期間	4
(4) 調査方法	4
(5) 回収・調査対象状況	4
(6) 表記の定義	4
2 調査結果	5
(1) 世帯と住居の状況について	5
① 子どもの人数（問 1）	5
② 子どもの就学・就業状況（問 1）	6
③ 家族や親族との同居（問 1-(2)）	7
④ ひとり親になった理由（問 2）	8
⑤ ひとり親になった時の年齢（問 3）	9
⑥ ひとり親になってからの期間（問 3）	11
⑦ 現在の住居の状況（問 4）	12
⑧ 負担している住居費（問 4-(2)）	13
(2) 資格や技能について.....	14
① 資格の取得状況（問 5・複数回答）	14
② 資格取得のコロナ禍による影響（問 5-(2)・複数回答、問 5-(3)）	15
③ 最終学歴（問 6）	17
(3) 就業について.....	18
① コロナ禍による働き方への影響（問 7、問 7-(2)・複数回答、問 7-(3)）	18
② 現在の就業の有無（問 8）	19
③ 就業形態（問 9、問 10）	20
④ 勤務時間帯（問 11・複数回答）	25
⑤ コロナによる休校休園による仕事への影響（問 12、問 12-(2)・複数回答）	25
⑥ 現在の仕事に対する満足度（問 13）	27
⑦ 転職希望（問 14）	28
⑧ 現在の仕事・職場の良いところ（問 15・複数回答）	29
⑨ 副業の有無（問 16）	30
⑩ 就業意欲の有無（問 17、問 17-(2)・複数回答、問 17-(3)・複数回答）	32
⑪ 仕事と子育ての両立（問 18・複数回答）	33
(4) 福祉関係の制度について.....	34
① 福祉制度の認知状況（問 19・複数回答、問 19-(2)・複数回答）	34
② 福祉制度の利用状況（問 20・複数回答）	36
③ コロナ禍において役立つ制度（問 20-(2)・複数回答）	40
④ 利用しなかったが、実際に利用できなかった制度（問 21・複数回答）	43

(5)	子どもについて.....	44
①	コロナ禍による子どもへの接し方の変化（問 22・複数回答）	44
②	コロナ禍による働き方への影響と、子どもへの接し方の変化の関係	45
③	就労形態とコロナ禍による子との接し方の変化	46
④	子どもについて悩んでいる事（問 23・複数回答）	47
(6)	現在の生活状況について.....	50
①	健康状態（問 24）	50
②	暮らしについて（問 25）	51
③	児童扶養手当の受給状況（問 26）	56
④	世帯収入に含まれるもの（問 27・複数回答）	57
⑤	年収（問 28）	57
⑥	養育費の取り決めについて（問 29、問 29-(2)、問 29-(3)・複数回答、問 29-(4)）	59
⑦	コロナ禍による養育費の支払いへの影響（問 30）	63
⑧	面会交流の取り決めについて（問 31）	64
⑨	面会交流の実施状況（問 32）	66
⑩	コロナ禍による面会交流への影響（問 32-(2)）	67
⑪	面会交流支援利用希望の有無（問 32-(3)）	68
⑫	面会交流を行っていない理由（問 32-(4)・複数回答）	68
⑬	食費支出困難の有無（問 33）	69
⑭	食費支出困難の理由（問 33）	70
⑮	就業形態と食費支出困難の理由の関係.....	71
⑯	食品提供会利用の有無（問 33-(2)）	72
⑰	住居経費支払い困難の有無（問 34）	73
⑱	相談相手の有無（問 35・複数回答）	74
(7)	その他の意見や要望について（問 36・自由記入回答）	76
(8)	アンケート回答者の在住区（問 37）	77
(9)	支援団体へのインタビュー結果	78
3	資料編.....	85